

株主・投資家の皆様へ

第27期 株主通信

2018年1月1日から2018年12月31日まで

Contents

株主の皆様へ	01	CSR	08
特集	02	2018年のトピックス	09
シークスグローバルネットワーク	05	株式の状況	10
連結業績	07	役員の状況	10

シークス株式会社

証券コード 7613



代表取締役会長
村井史郎

株主の皆様には日頃から温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第27期株主通信をお届けするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

当期の経済環境を顧みますと米国では、良好な雇用・所得環境により個人消費の力強い拡大が持続し、着実な景気回復が続いております。欧州では、政治的混乱や輸出の先行きに不透明感が残っており、中国では、米中貿易摩擦の影響等により企業収益が悪化し個人消費にも陰りが出始め景気は減速しております。日本では、企業収益および雇用情勢の改善により景気は緩やかに回復しております。

このようなマクロ経済環境の中、各産業においてより高度な電子化、モジュール化、自動化の流れが広がり始めています。車載関連機器分野においては、中国でのEV市場の盛り上がりやCASEをキーワードとした電子機器需要の高まりが見られ、産業機器分野においてもIoTや5Gといった新たな市場の出現で、事業分野がボーダレス化しつつあります。このようにきめの細かいサービスや高品質の製造技術力が求められる非コモディティ分野において、当社が活躍する機会が益々増加しております。

当期の業績につきまして、売上高は顧客からのビジネスの獲得が順調に進み、2,428億円と対前年で増収となりましたものの、新たに立ち上げた華中・湖北工場や欧州工場の一部プロジェクトに遅れが生じたことや顧客企業からの受注が急増したメキシコ工場での労働力の確保や生産設備への先行投資等が重なり、営業利益は86億円と対前年で約10億円の減益となりました。

2019年においては、年後半よりハンガリー工場で世界最大の自動車部品メーカーであるロバートボッシュGmbHとの取引の開始を予定しており、2020年にかけて業績の大きな好転が見込まれます。華中・湖北工場においても車載関連ビジネスの拡大が見込まれ、昨年生産が混乱したメキシコ工場につきましても、総力を挙げての業務支援やマネジメント層の一新等により、早期の業績への貢献を目指してまいります。

目の前の大きなビジネスチャンスをより大きな成功へと導くため、謙虚に失敗から学び、顧客企業や株主の皆様からの信頼を裏切らぬよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年3月

シンガポール経済圏から 飛躍するシークスの グローバルビジネス

シンガポールは、シークスが築いた海外拠点のうち、最も古くからビジネスを展開した地のひとつです。今回の特集では、シンガポール経済圏の魅力と、同地を中心としたビジネスの特長、成果などをご紹介します。

MALAYSIA

SINGAPORE

INDONESIA



非日系を含むトップクラスの お客様向け、ビジネスを展開

シンガポールとの関わりは、当社の前身である株式会社阪田商会(現サカタインクス株式会社)が1972年、シンガポール駐在事務所を開設したことに始まります。現地の日米法人向けに電子部品を調達する事業を端緒として、その後、製造ロットに合わせて必要な部品をキットにして納入する「キッティング」、さらには基板上に回路として組み付け(実装)した状態で納入する「EMS」へいち早く取り組み、EMSビジネスの拡大へ大きく寄与してきました。

近年、シンガポール拠点(SIIX Singapore Pte. Ltd.、以下SSと略)を中心とした事業のお客様は、アセアン地域の他の拠点とは異なり、非日系企業が50%以上と高い割合を占めています。さらに産業機器、IT、通信、医療、家電、玩具など、非常に幅広い業界におけるトップのお客様と取引をいただいていることも、大きな特長です。

地の利を活かした「グローバルハブ」として

シンガポールには、ビジネスを行う上で様々なメリットがあります。

- (1) 24の国・地域とFTA(自由貿易協定)を締結しており、関税の減免など貿易上のメリットがある。
- (2) 英語が公用語である上、欧米のお客様の多くが拠点を設けており、お客様とのコミュニケーションが容易である。
- (3) 法人税が17%であるなど税制面で利点があり、日系企業であっても、政府や地方自治体による様々な産業支援・優遇措置を受けることが可能。
- (4) 商習慣上も「フェアネス(Fairness、公正さ)」の精神が尊重され、知的財産保護をはじめとするセキュリティの確保が図りやすい。

このような点を活かし、シンガポールには、「グローバルハブ」として物流・開発・製造のビジネスを展開するSS

と、アセアン地域全体を統括する経営層直轄のアセアン統括室を設置しています。

製造面では、シンガポールから約20km(フェリーで約1時間)の距離に位置するインドネシア・バタム島に工場を設け、同島のサプライヤーと連携しながら、製造受託ビジネスを展開(PT SIIX Electronics Indonesia、以下SEIと略)。SEIではローカル化が進んでおり、機構部品の調達から完成品の製造までを担っており、その製造工程において、自動化やIT化、見える化にも積極的に取り組んでおります。

通信・IT系の人材が 先進的なものづくりを推進

SSは、製品の開発段階から製造性を考慮した設計を行うDesign For Manufacturability(以下DFMと略)に、積極的に取り組んでいます。SSの全従業員73名中、製造現場とデザインの両方に精通した15名の人材がDFMのチームを構成しています。

シンガポールには通信・IT系分野に優れた人材が多いことも、他の拠点よりDFMに多くの人材を割くことのできる理由のひとつです。

地元企業と連携して、 医療分野の課題解決にも貢献

SSは、AI、IoT、ロボット、医療、セキュリティをはじめとする、先進的なものづくりにおいて、プロトタイプの実証実験などにも携わっています。

地域企業との協業・連携の成果のひとつが、医療分野での取り組みです。シンガポールでは日本と同様、高齢化・少子化の影響で介護士、看護師、ヘルパー等が不足している問題があります。このような問題を受け、SSはシンガポール企業のAbacus Global Technology Pte.

Ltd.と合併し、SIIX-AGT MEDTECH PTE. LTD.を設立。医療ベッド搬送支援ロボットや院内検体(備品)搬送ロボットなどを開発し、前者については数百台を受注しています。

また、現地企業との提携により受注した水道のインフラ事業においては、当社が出資する関係会社 iWOW Technology Pte. Ltd.が水道メーターの自動検針用通信ユニットと検針アプリを開発し、SSと共同で設置、運営を行っております。

もちろん、シンガポール経済圏においては、民間のお客様の要望に応じた開発・製造のビジネスも数多く展開していますが、それらに加え、上に述べた公共性の高い分野でも、先進的な取り組みにより、数々の実績をあげています。

受託生産中および開発した製品の一例

大手ITメーカー
スキャナー



医療ベッド搬送支援ロボット



警察車両



自動運転搬送ロボット



期待が高まるアセアン地域で 次世代のものづくりを

中長期の視点では、SSの取り組みによって得られた成果を、他の地域にスムーズに展開していくことが課題です。シンガポールなら政府の施策などによって取り組める事業でも、他の国のマーケットでは困難に直面する例が数多くあります。

とはいえ、シンガポール経済圏でチャレンジした実験的なビジネス、先進的な製品開発が、他の地域や産業分野で応用できる例は多く、現在、医療用の院内検体(備品)搬送ロボットを工場などで利用する産業ロボットへ転用するなどの取り組みを進めています。

堅調な経済成長をつづけるアセアン地域の市場としての魅力とあいまって、安定的な開発・生産が可能なアセアン地域の製造拠点としての優位性も高まっています。期待が高まるアセアン地域において、物流・開発・製造の拠点として、先進的な次世代のものづくりを支え、推進するSSにこれからもご注目ください。



外山 正一

Masakazu Toyama

執行役員

シンガポール地域担当 兼 PT SIIX Electronics Indonesia担当
兼 SIIX Singapore Pte. Ltd. マネージングディレクター

1979年に(株)阪田商会入社。2011年4月、シークス(株)の執行役員となり、シンガポール地域の責任者として赴任。

名称	SIIX Singapore Pte. Ltd. (略称SS)
所在地	シンガポール
設立	1974年
代表者	外山 正一
従業員	73名(2018年12月末)
事業内容	電子部品等の輸出入販売



名称	PT SIIX Electronics Indonesia (略称SEI)
所在地	インドネシア リアウ諸島パタム パタミンド工業団地内
設立	1994年(1999年100%子会社化)
代表者	河西 正則
面積	土地面積 24,461㎡ 延床面積 26,002㎡
生産設備	SMTライン:11ライン 成形機:4台
従業員	2,022名(2018年12月末)
事業内容	基板実装、完成品組立、成形
保有マネジメント規格	ISO9001, ISO14001, IATF16949, ISO13485



シークスグローバルネットワーク

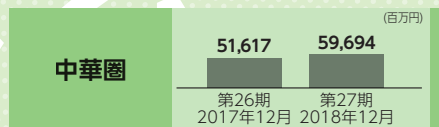
幅広い海外拠点網の有機的なネットワークを通じて、お客様にさまざまなアウトソーシングの選択肢を提供できることがシークスの強みのひとつです。

部材調達から、製造、物流に至るまで、お客様のグローバルな事業展開をお手伝いできる拠点を世界14カ国に約50ヶ所設置しております。(2018年12月末現在)

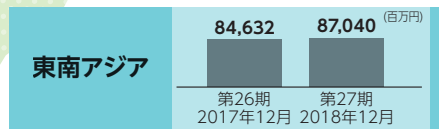
シークスグローバルネットワーク



- ⑨ SIIX Europe GmbH ●
- ⑩ SIIX EMS Slovakia s.r.o. ▲
- ⑪ SIIX Hungary kft. ▲



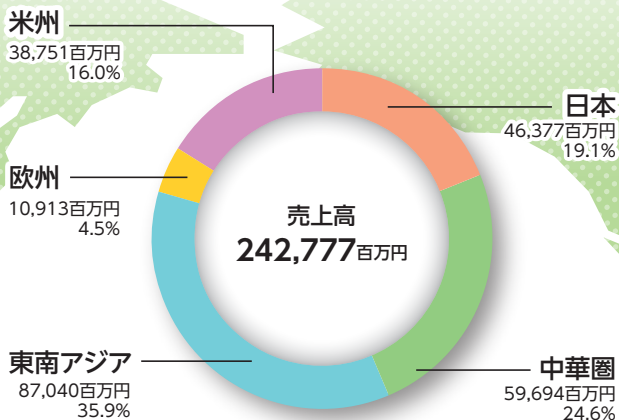
- ⑫ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. ●
- ⑬ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. Dalian Branch ◆
- ⑭ SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. ▲
- ⑮ SIIX HUBEI Co., Ltd. ▲
- ⑯ SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. ▲
- ⑰ SIIX (Dongguan) Co., Ltd. ●★
- ⑱ SIIX H.K. Ltd. ●
- ⑲ SIIX TWN Co., Ltd. ■



- ⑳ SIIX Bangkok Co., Ltd. ●
- ㉑ SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. ▲
- ㉒ SIIX Vietnam Company Limited ■★
- ㉓ SIIX Phils., Inc. ■
- ㉔ SIIX Logistics Phils, Inc. ●
- ㉕ SIIX EMS PHILIPPINES, INC. ▲
- ㉖ SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. ▼
- ㉗ SIIX Singapore Pte. Ltd. ●
- ㉘ PT SIIX Electronics Indonesia ▲▼
- ㉙ PT. SIIX EMS INDONESIA ▲
- ㉚ PT. SIIX Trading Indonesia ■★

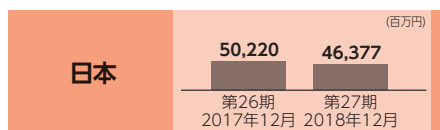


セグメント別売上高構成比

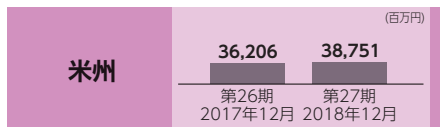


※連結売上高242,804百万円には、上記の他、報告セグメントに属さない27百万円が含まれております。

シークスグローバルネットワーク



- ① ■ シークス株式会社 ■
- ② ■ シークスエレクトロニクス株式会社 ▲



- ③ ● SIIX U.S.A. Corp. ●
- ④ ◆ SIIX U.S.A. Corp. Detroit Branch ◆
- ⑤ ◆ SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch ◆
- ⑥ ★ SIIX MEXICO, S.A DE C.V. ★
- ⑦ ▲ SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V. ▲
- ⑧ ★ SIIX do Brasil Ltda. ★

主な事業内容

- 電子部品等の販売・物流 ●
 - 電子部品等の販売 ■
 - 各種基板実装および機器・部品の組立・加工 ▲
 - プラスチック成形および金型製造 ▼
 - 支社・駐在員事務所 ◆
- ※★は非連結子会社

連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2018年12月31日現在)	(2017年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	101,939	96,477
固定資産	35,538	34,048
有形固定資産	27,854	19,835
無形固定資産	1,509	929
投資その他の資産	6,174	13,283
資産合計	137,478	130,526
負債の部		
流動負債	63,595	56,549
固定負債	17,865	16,367
負債合計	81,461	72,916
純資産の部		
株主資本	52,976	52,244
その他の包括利益累計額	2,678	5,008
新株予約権	52	31
非支配株主持分	308	326
純資産合計	56,016	57,609
負債・純資産合計	137,478	130,526

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2018年1月1日から 2018年12月31日まで)	(2017年1月1日から 2017年12月31日まで)
売上高	242,804	233,153
売上原価	222,168	210,525
売上総利益	20,635	22,627
販売費及び一般管理費	12,010	12,922
営業利益	8,625	9,705
営業外収益	1,289	1,258
営業外費用	1,198	450
経常利益	8,717	10,513
特別利益	2	—
特別損失	—	258
税金等調整前当期純利益	8,719	10,254
法人税等	2,302	3,269
当期純利益	6,417	6,985
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	2	△ 108
親会社株主に帰属する当期純利益	6,414	7,093

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2018年1月1日から 2018年12月31日まで)	(2017年1月1日から 2017年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	966	4,536
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,515	△ 9,211
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,991	6,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 487	△ 52
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,954	1,682
現金及び現金同等物の期首残高	10,574	8,776
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	284	114
現金及び現金同等物の期末残高	12,813	10,574

製品およびサービスごとの情報

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2018年1月1日から 2018年12月31日まで)	(2017年1月1日から 2017年12月31日まで)
外部顧客への売上高		
車載関連機器	130,995	119,487
産業機器	38,017	38,718
家電機器	39,365	38,737
情報機器	21,396	20,685
一般電子部品	3,428	6,049
その他	9,600	9,474
合計	242,804	233,153

* 連結貸借対照表・連結損益計算書・連結キャッシュ・フロー計算書・製品およびサービスごとの情報の記載金額は、それぞれ表示単位未満切捨てにより表示しております。

セカンドハーベスト・ジャパンへ食料品寄贈

当社は消費期限が近くなった災害備蓄品をNPO団体であるセカンドハーベスト・ジャパンに寄贈いたしました。この団体は、災害備蓄品などの食料を引き取り、経済的困窮を理由に十分に食事をとれない個人や団体に食料の提供等を行っており、このたび、当社のCSR活動の一環として災害備蓄品を寄贈いたしました。今後もこのような活動を通して社会への貢献を果たしてまいります。

女性活躍リーディングカンパニー(★★)認証取得

当社は2018年3月1日に大阪市より「女性活躍リーディングカンパニー(★★)」の認定を受けました。本認定は「意欲のある女性が活躍し続けられる組織づくり」、「仕事と生活の両立(ワーク・ライフ・バランス)支援」、「男性の育児や家事、地域活動への参画支援」について積極的に推進する企業等に与えられ、当社の取り組みは他企業と比べても高く評価され、より厳しい認定基準である二つ星(★★)での認証を得ることができました。

タイ、上海子会社による献血活動

当社のタイおよび上海子会社が地域の献血活動に参加しております。日本のみならず、海外拠点においてもCSR活動の一環として積極的に取り組んでまいります。

スロヴァキア国立オペラ共催

当社は、在大阪スロヴァキア共和国名誉領事館との共催でバンスカー・ビストゥリツァ スロヴァキア国立歌劇場による「大阪スロヴァキアオペラ」を毎年2月ごろに開催しております。2018年度の演目は「カルメン」、2019年度は「ドン・パスクワレ」を上演いたしました。メセナの一環として今後も活動を続けてまいります。

3月

● Hefei Midea-SIIX Electronics Co., Ltd.操業開始

当社と美的集団との2つ目の合併会社Hefei Midea SIIX Electronics Co., Ltd.(以下HMSE)が合肥市にて操業を開始いたしました。広東省順徳にある1つ目の合併会社は、2015年の操業以来大変好調に業績を伸ばし、当社と美的集団との関係もより一層強固なものとなっております。

4月

● 株式分割

当社は2018年4月1日を効力発生日として、1:2の割合で株式分割を行いました。これにより、発行済み株式数は、25,200,000株から50,400,000株になりました。この株式分割により当社株式の流動性が一層高まることで、投資家層の拡大に努めてまいります。

7月

● 上海の製造子会社第2棟竣工式開催

中国上海エリアの製造子会社であるSIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd.の第2棟の竣工式を開催いたしました。今後も需要が拡大する中国国内向け車載関連ビジネスに対応してまいります。

10月

● All About Photonics 2018に出展

当社は10月17～19日に幕張メッセにて開催されましたAll About Photonics 2018にシンガポールのレンズメーカーや香港のセンサーメーカーと共同で出展いたしました。外部の優良な技術やリソースをもつ企業とコラボレーションすることで、新規顧客の開拓に注力してまいります。

11月

● エレクトロニカ2018に出展

11月13～16日にドイツ・ミュンヘンにて開催されましたエレクトロニカ2018に出展いたしました。同展示会では、世界各国から基板、電子部品メーカー、EMS企業が出展し、グローバルネットワークや、高い実装技術をアピールすることができました。今後もグローバルでビジネスの拡大に注力してまいります。

(2018年12月31日現在)

株式・株主の状況

2018年12月31日現在

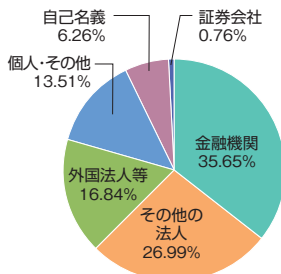
発行可能株式総数	160,000,000株
発行済株式総数	50,400,000株
当期末株主数	6,973名

【大株主】

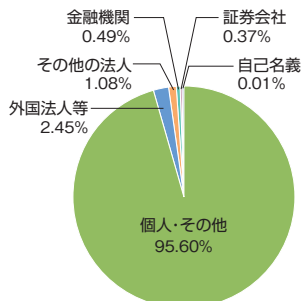
株主名	株式数(株)	持株比率(%)
サカタイムズ株式会社	10,812,000	21.45
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,142,800	8.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,113,500	6.18
有限会社フォーティ・シックス	2,200,000	4.37
株式会社りそな銀行	2,170,800	4.31
株式会社三井住友銀行	2,160,000	4.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,908,000	3.79
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	1,848,100	3.67
村井 史郎	1,400,000	2.78
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	776,800	1.54

※上記のほか当社所有の自己株式3,156,256株(6.26%)があります。

【所有者別所有株式数】



【所有者別株主数】



代表取締役会長 執行役員	村井 史郎	
代表取締役社長 執行役員	桔梗 芳人	
取締役 執行役員	岡田 雅夫	大阪営業部担当 兼 国内営業総括 兼 資材統括部担当 兼 台湾担当 兼 インドネシア地域担当 兼 PT.SIIX EMS INDONESIA 担当 兼 PT.SIIX Trading Indonesia 担当
取締役	高谷 晋介	北辰税理士法人 代表社員 フジ住宅株式会社 社外監査役
取締役	大森 進	UBS証券株式会社 常勤監査役 UBSアセット・マネジメント株式会社 社外監査役
監査役(常勤)	友田 雅之	
監査役	石橋 正紀	税理士法人 石橋・笠原事務所 所長 株式会社京都銀行 社外監査役
監査役	手島 泉	サカタイムズ株式会社 常勤監査役
執行役員	大野 精二	経理部長 兼 情報システム部担当
執行役員	外山 正一	シンガポール地域担当 兼 PT SIIX Electronics Indonesia担当 兼 SIIX Singapore Pte. Ltd. マネージングディレクター
執行役員	好川 浩	東京営業開発部長
執行役員	松下 宇一郎	名古屋営業部長
執行役員	吉田 明生	企画部長
執行役員	村上 正樹	北米地域担当 兼 SIIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター
執行役員	柳瀬 晃治	欧州地域担当 兼 SIIX Europe GmbH マネージングディレクター 中南米地域担当
執行役員	於保 慎哉	兼 SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V. マネージングディレクター
執行役員	丸山 徹	総務部長 兼 秘書室長 兼 東京総務部長
執行役員	浦谷 行信	フィリピン・タイ・ベトナム地域担当 兼 SIIX Logistics Phils, Inc. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS PHILIPPINES, INC.担当 兼 SIIX COXON PRECISION PHILS., INC.担当 兼 SIIX Bangkok Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX Vietnam Company Limited マネージングディレクター
執行役員	藤田 達雄	グループ技術統括担当 兼 シークスエレクトロニクス株式会社 代表取締役社長 兼 シークスエレクトロニクス株式会社 グループ 技術統括部長
執行役員	平岡 和也	香港・中国華南・華中地域担当 兼 SIIX H.K. Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理 兼 SIIX HUBEI Co., Ltd. 担当 兼 美的PJ担当
執行役員	常井 雅文	タイ地域担当 兼 SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. マネージング ディレクター
執行役員	斎藤 善久	SIIX EMS Slovakia s.r.o. マネージングディレクター 兼 SIIX Hungary Kft. マネージングディレクター
執行役員	岩武 孝明	東京営業部長
執行役員	高木 浩昭	SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理
執行役員	佐治 宏哲	中国華東・華北地域担当 兼 SIIX (Shanghai) Co., Ltd. マネージングディレクター

※取締役のうち、高谷晋介氏、大森進氏は、社外取締役です。

※監査役のうち、石橋正紀氏、手島泉氏は、社外監査役です。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
(ホームページURL)

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<http://www.siix.co.jp/jp/ir/koukoku.html>

単元株式数 100株

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 7613

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様

口座のある証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様

株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。上記の電話照会先にご照会お願いいたします。

IRメール配信のご案内

当社では投資家の皆様に対してe-MailによるIR情報配信サービスを行っております。ご登録いただいた方々に当社のWebサイト(<http://www.siix.co.jp/>)に新たな情報が掲載されたことをご知らせします。ご希望の方は、当社のWebサイトIR関連サービスのページ(<http://www.siix.co.jp/ir/news/irnews/irnews.html>)から、簡単にご登録(無料)いただけます。



この冊子は植物油インキを使用しております。

会社概要

(2018年12月31日現在)

商号 シークス株式会社
設立 1992年7月1日
資本金 2,144百万円
従業員数 個別 179名
連結 13,632名
拠点 大阪本社、東京本社、名古屋営業部
証券コード 7613
URL <http://www.siix.co.jp/>

株主優待

ギフトカード

■対象:毎年12月末日の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上の当社株式を保有の株主様

内容(お一人あたり)	
10単元(1,000株)以上	3,000円分のギフトカード
5単元(500株)以上10単元未満	2,000円分のギフトカード
1単元(100株)以上5単元未満	1,000円分のギフトカード

※1 カード会社発行のギフトカードを贈呈いたします。

※2 毎年3月の定時株主総会後にお送りいたします。

海外工場視察旅行

■対象:1単元以上の当社株式を1年以上連続保有の株主様
※「1年以上連続保有の株主様」とは、毎年12月末日の当社株主名簿に、前期末ならびに当該年度6月末と同一株主番号にて、連続して記載された株主様とします。

■内容:当社のビジネスモデルに対する理解を深めていただくことを主眼に、当社海外工場の視察を含む旅行に、上記の長期保有の株主様の中から抽選で10名様をご招待いたします。(毎年1回)
・2019年開催予定:フィリピン

配当推移

	第25期 2016年12月	第26期 2017年12月	第27期 2018年12月
配当金(円)※	25(記念配当1円含)	26	27
配当性向(%)	18.7	18.1	20.5

※2018年4月1日を効力発生日として1:2の割合で株式分割を行っており、配当金を過年度に遡及して調整しております。